

# 子どもの命を 守るために ～被災地から学ぶ～

**2022年8月27日(土)**  
**13:30-16:30 (受付 13:15~)**

参加費  
無料

【会場受講】 浜松市防災学習センター 3F 講座室 【オンライン受講】 Zoom を使用  
定員：会場受講40名(応募多数の場合、抽選)、オンライン受講50名

対象：どなたでも

講演会「一輪の花から学ぶ、命の大切さ～アイリンブループロジェクト～」



講師：菅原 淳一氏

美術家 / 防災士、アイリンブループロジェクトとこども防災の日をつくる会の運営母体として一般社団法人 Birds-eye を設立。

代表理事を務める。宮城県防災指導員。宮城県芸術選奨新人賞。認定 NPO 法人魅惑的倶楽部・理事など ART の創造性を活用した防災企画を立案し、自力で避難行動が取れない未就学児のため官民連携の避難訓練に助言、企画指導を行っている。

2022年5月現在 16都府県、77カ所 参加延べ人数 14000人の防災講演実績がある。

主催：浜松市防災学習センター

共催：はまこら(浜松市市民協働センター)

後援：静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHaro!、ウィンディ

# ●スケジュール●



- 13:30 開会
- 13:35 講話「一輪の花から学ぶ、命の大切さ～アイリンブループロジェクト～」
- 14:25 休憩
- 14:35 パネルディスカッション「子どもを守る防災会議の提案」



## パネリスト：安藤 香澄 氏

浜松（篠原）で生まれ、浜松（篠原）で育ち、浜松（篠原）に嫁ぎ、浜松（篠原）で働いています。  
 趣味：読書（乱読）、音楽鑑賞、仲間とウォーキング。  
 30歳で社会福祉法人を立ち上げ、32歳でちゅうりっぷ保育園（現 雄踏ちゅうりっぷこども園）の園長。  
 2011.3.11の東日本大震災時に海から350M地点のさざんか保育園（現 さざんかこども園）に  
 津波シェルターを2基導入する。保育運営は「安全、安心、安定」の基に築いていくものであると考えている



## パネリスト：浜松いわた信用金庫 SDGs 推進部 副部長 ビジネスパートナー 竹内 嘉邦 氏

浜松いわた信用金庫では「SDGs 行動宣言」を公表しました。人を大切にする、地球を大切にする、地球への取り組みを通じて課題解決を行う、取り組みの視野を広げるといった活動を行っています。地域企業様、学校様等への SDGs 講演や研修を約3年行い、遠くなりがちな SDGs を身近に感じてもらえるような話を多く展開しています。



## パネリスト：菅原 淳一 氏

美術家/防災士、アイリンブループロジェクトとこども防災の日をつくる会の運営母体として一般社団法人 Birds-eye を設立。代表理事を務める。宮城県防災指導員。宮城県芸術選奨新人賞。浜松認定 NPO 法人魅惑的倶楽部・理事など ART の創造性を活用した防災企画を立案し、自力で避難行動が取れない未就学児のため官民連携の避難訓練に助言、企画指導を行っている。

## 進行：浜松市防災学習センター 副センター長 原田 博子

認定 NPO 法人はままつ育てネットワークびっぴり理事長。災害ボランティアコーディネーター、浜松学院大学非常勤講師、キャリアコンサルタント。名古屋生まれ。大阪で医療関係の仕事につき、結婚後に夫の転勤で大分県へ。浜松市に転居後に市民活動に関り、2006年 NPO 法人はままつ育てネットワークびっぴりを設立。団体事業として始めた防災事業から災害ボランティアコーディネーターを活かして講座を始める。



16:05 閉会・アンケート記入

16:30 終了

## 【お申し込み】

オンライン受講をご希望の場合、ホームページからお申し込みください。



(1)HP 上の申込フォーム（右記のコードより）  
 ※締切後、抽選結果をメールにてお知らせします

(2) 往復はがき郵送（8月19日必着）  
 以下内容を往復はがきにご記入の上、当センターまでご郵送ください

- ①講座名②参加者氏名③年代④郵便番号⑤住所⑥電話番号

※締切後、抽選結果をはがきにてお知らせします

【締切】8月19日（金）

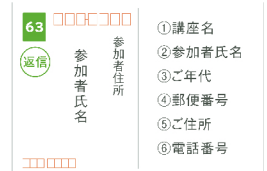
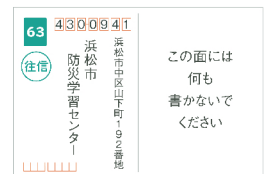
## 【お問い合わせ】

浜松市防災学習センター

〒430-0941 浜松市中区山下町 192(旧浜松市立北小学校)

TEL：053-474-8555（開館時間：9:30～17:00）

■休館日：月曜日、祝日（土・日を除く）、年末年始（12/29～1/3）



△152号線の南側（浜松市街側）から右折はできません。ご注意ください。